建築物に係る解体工事

記載例

分別解体等の計画等

建築物の構造				木造 鉄骨造		失筋コンクリ リートブロッ		□ 鉄筋コンク!□ その他(ノート造)		
		建築物の状況	築生	年数	<u></u> 0 年、		<u></u> 棟					
	物にる調			の他(辺にある施i		住宅	□ 商業旅		<u>)</u> Ē			
査の結果			■ 病院 □ その他 ()))									
			その他 (住宅密集地)									
		作業場所	建築物に関する調査の結果					工事着手前に実施する措置の内容				
			作業場所 □ 十分 ■ 不十分 その他(隣地の使用必要)				隣地	隣地使用の承諾洛、道路使用許可洛				
		搬出経路	障害物 □ 有() ■ 無 前面道路の幅員 約 4 m				7 723	交通整理員の常駐 2トントラックで搬出				
建筑	物に		通学路 ■ 有 □ 無									
関す	る調	残存物品		その他(大型車通行不可) ■ 有(エアコン)								
	結果 江事	宿未		無	/· /)	工事	工事施行までに搬出する				
着手	前に	/ I. ** #-		□ 有(■ 無								
	iする 置の	他 石綿(大気汚染 法 防止法·安全衛	■				関係	関係法令の届出済				
内	容	令 生法石綿則)		建設資材への 無	り付着(■	有 🗌 無)		石綿作業主任者を選任済				
		関 フロン(フロン排 係 出抑制法)		有(業務用				· #5.65		-		
		113种间44	器のうちフロン類が使われているもの) フロン類回収済									
		その他	有害	有害物質有い(××××)				近隣対策及び諸官庁届出済 有害物質(××××)除去済				
工		工程		作業内容				分別	解体等の方法			
程ごと	① 建	築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取り外し ■ 有 □ 無				■ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用					
との								併用の場合の理由()				
作業	② 屋	根ふき材		屋根ふき材の取り外し ■ 有 □ 無 外装材・上部構造部分の取り壊し ■ 有 □ 無 基礎・基礎ぐいの取り壊し				■ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用				
内								併用の場合の理由()				
容 及	③ 外	装材•上部構造部分						製し □ 手作業 ■ 手作業・機械作業の併用				
び 解	④ 基	礎・基礎ぐい						□ 手作業・機械作業の併用				
体	⑤ そ(D (H)		■ 有 □ 無 その他の取り壊し				■ 手作業・機械作業の併用 □ 手作業				
方法	(// <u> </u>	□ 有 ■ 無				□ 手作業・機械作業の併用					
	工事の	ン工程の順序		■ 上の工程における①→②→③→④の順序□ 2.00kk (
			□ その他(その他の場合の理由 ()									
	内装材	rに木材が含まれる場 け	①の工程における木材の分別に支障となる建設資材の事前の取り外し									
			□ 可 ■ 不可 不可の場合の理由 (建築物の構造上、取り外せない)									
	がに用い	られた建設資材の量の	見込み		40 トン 種類	/	量の見込	ファージとよい	目はよわて効	7./\(\iangle\r)		
廃棄		建設資材廃棄物の種類		■ コン	<u>埋類</u> /クリート塊			発生が第生が1111	見込まれる部 □ ②	日 ③		
物発)見込み及びその発 ₂ ιる建築物の部分	生が見	□ ¬¬¬¬	7-11.11 . 4	11_1.4 4	25	4				
生				□ アスファルト・コンクリート塊			}					
見 込				■ 建設発生木材			10	10 • 2 • 3				
业量	(注)	①建築設備•内装材	才等(トン □ ④ □ ⑤						の他		
備考												

記載例

分別解体等の計画等

	建多	英物の構造		木造 [鉄骨造 [筋コンクリー ートブロック		■ 鉄筋コンクリー□ その他(卜造)	
		建築物の状況	築年	年数	年、	棟数1		<u> </u>			
	物に	周辺状況		の他(辺にある施設	ž	主宅	■ 商業施		<u>!</u>		
	る調は無	, , , ,,,	□ 病院 □ その他()								
査の結果				地境界との最 の他(〇〇		約	m	,	1		
			_	建築物に関		 の結果		事着手前に実施っ	 tる措置の	内容	
		作業場所		業場所 [] 十分 ▮	■ 不十分		地使用の承諾済、			
		搬出経路			<u>せの使用が</u>	ど要) ■無	P74+U	5年刊77分和7月、	但如床巾	76T 27 /A	
		加以山水至岭	障害物 □ 有() ■ 無 前面道路の幅員 約 4 m				交通	交通整理員の常駐 2トントラックで搬出			
建築	物に		通学路■有□無								
関す	る調	残存物品		その他 (大型車通行不可) ■ 有 (業務用エアコン) 適正処理の実							
	結果 江事		□無					工事施行きでに搬出する			
着手	工前に iする 置の i容	特定建設資材への付着物		■ 有 (吹付け石綿) □ 無				適正処理の実施 近隣対策及び諸官庁届出済			
措置		他 石綿(大気汚染 法 防止法·安全衛	■ 有 () () () () () () () () () (関係法令の届出済 石綿作業主任者を選任済			
P		令 (生法石綿則)		□ 無							
		関 フロン(フロン排 係 出抑制法)		有(業務用の				*****			
		Fred 3. Is 115.3 (Pred.)	l n	器のうちフロ: 無	ン類か使わ	れているもの		ン類回収済			
		その他	無し								
工	O 21	工程		作業内容					1等の方法		
程ごと		築設備・内装材等		建築設備・内装材等の取り外し ■ 有 □ 無				■ 手作業 □ 手作業・機械作業の併用			
との				- T	л Ц,	1117		併用の場合の理由()			
作業	② 屋	根ふき材	屋根ふき材の取り外し □ 有 ■ 無 外装材・上部構造部分の取り壊 ■ 有 □ 無					■ 手作業・機械作業の併用			
業内											
容	③ 外	装材•上部構造部分)壊し				
及 び	(A) #	7株 甘 7株 //) 、									
解体	全 全	礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取り壊し ■ 有 □ 無					□ 手作業 ■ 手作業・機械作業の併用			
方	⑤ そ(の他	,	その他の取り壊し				□ 手作業			
法	丁重(D工程の順序)	□ 有 ■ 無 □ 手作業・機械作業 □ 上の工程における①→②→③→④の順序					械作業の併	·用	
	工事小	ノユー/王 v ノ / i 戻 / 1 /		□ 上の工程における①→②→③→④の順序■ その他(上の工程における①→③→④順)							
				その他の場合の理由 (屋根ふき材が無いため)							
■ 内装材に木材が含まれる場合				①の工程における木材の分別に支障となる建設資材の事前の取り外し ■ 可 □ 不可							
				不可の場合の理由 ()							
	がに用い	られた建設資材の量の	見込み	1.1	100 トン 15×5		目の日バ	7 30 4 10 11 11	よらっかり	(24-)	
廃棄	特定員	建設資材廃棄物の種	領ごと	■ コンク	種類 クリート塊		量の見込	み 発生か見が □ ① []	まれる部分□ ②	*(注) 【③	
物)見込み及びその発 いる建築物の部分	生が見				950	ン ■ ④ [5		
発 生	心ま\ 	いの年来物の部分		□ アスフ:	アルト・コンクリ	小塊	1			3	
見				■ 建設	発生木材	+				3	
込	/:::	(1) 7th her = 1 111 1	I. koko								
量備考	(注)	①建築設備・内装材	等(2屋根ふきを	才 ③外装	支材・上部	構造部分	④基礎・基礎ぐい	ハ ⑤その	他	
加力											